

ブーム作業における取扱いについて

関係各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、表題の件に関しブーム・アウトリガの折損、座屈等による労働災害を防止するため、取扱い上の注意事項を次の通り御案内いたします。

つきましては、「安全マニュアル 平成17年7月改訂(社団法人 日本建設機械工業会発行)」、あるいは当社ホームページを今一度熟読しご理解頂きより安全にご使用頂きますようお願い申し上げます。

又、労働安全衛生法にも定められておりますが、定期的に年次検査・月例検査・作業開始前点検を行い、不具合箇所の早期発見及び適正な補修を行なってください。

以上

記

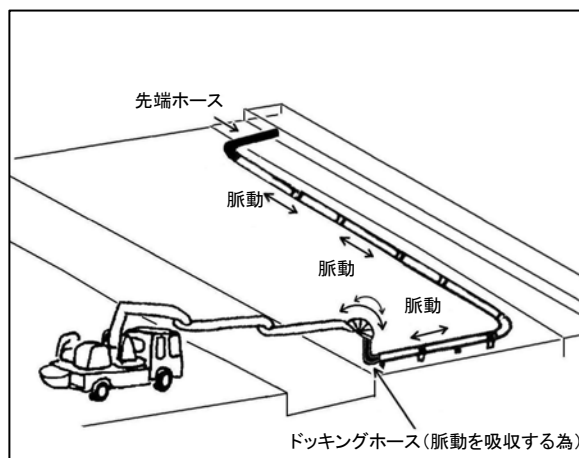
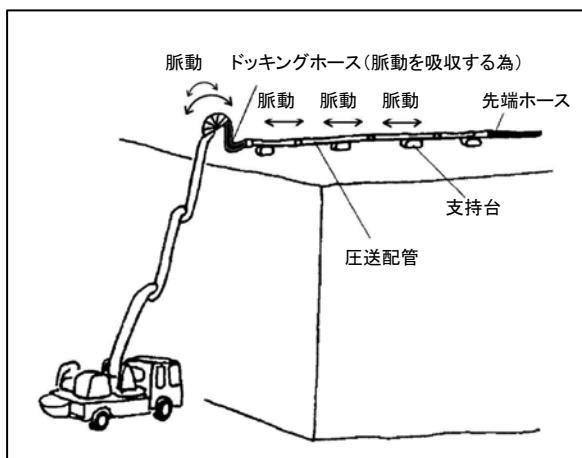
①ブーム先端からの延長配管について

ブーム先端からの延長配管は単に垂直方向の過負荷を招くだけでなく、横引き等による想定外の負荷がかかり、ブーム本体の折損あるいはピン部損傷、旋回ボルトの破断、アウトリガの折損に至り、重大な人身事故となります。

■地上又はスラブ上配管への接続

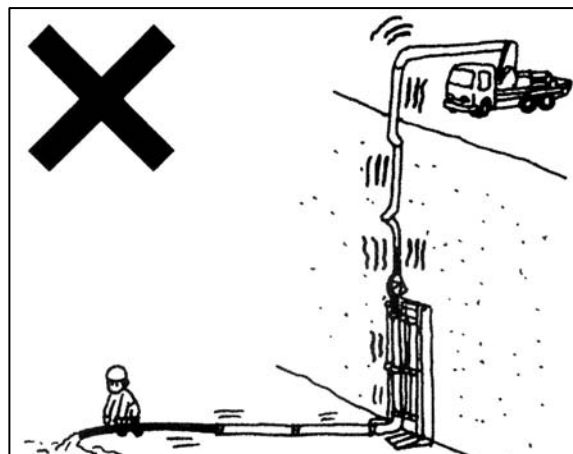
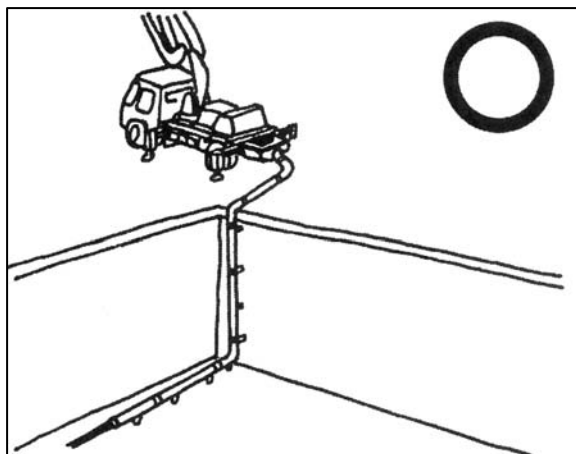
地上又はスラブ上配管とブーム配管を接続し圧送する場合、ドッキングホースで脈動を吸収する方法で接続しないとブームに過荷重が加わりブームに負担がかかります。

十分な安全措置を講じてください



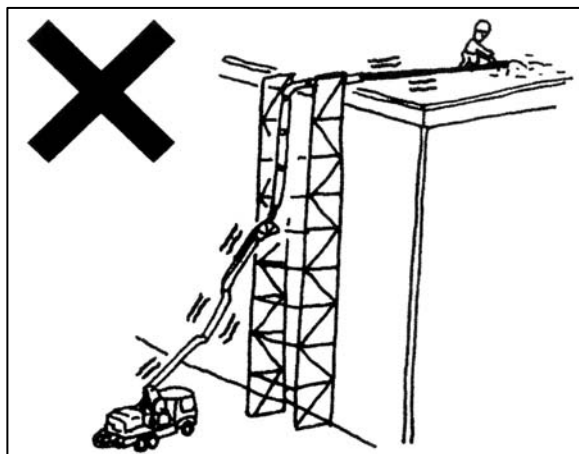
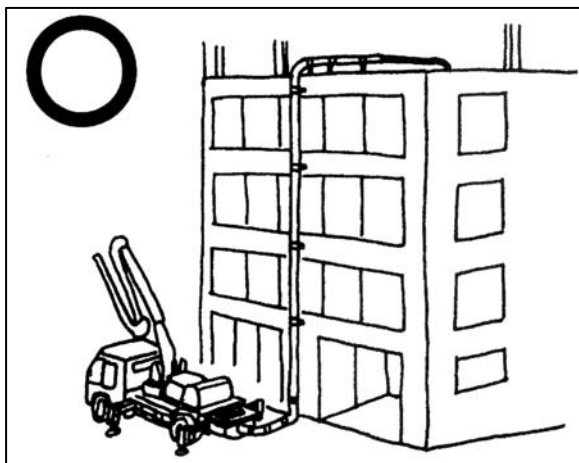
■下向き延長配管

ブーム先端からの下方縦配管接続は禁止です。圧送時の脈動により接続管の固定がゆるむと配管の重量がブームに掛りオーバーロードになる事があります



■上向き延長配管

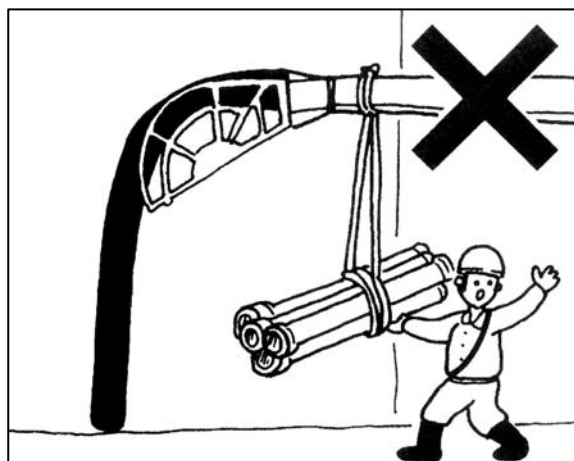
ブーム先端から上方縦配管接続は禁止です。背圧により配管の脈動が大きくなり、ドッキングホース及びブームの振動衝撃も大きくなり金属疲労を促進させる恐れがあります。



②クレーン作業の禁止

コンクリートポンプ車のブームはクレーン作業をするための強度と安全装置を備えていません。ブームで物を吊り上げると破損などの事故を起こす恐れがあります。

又、1回の吊り上げ作業がブームに過度の疲労が生じ、通常の打設作業における経年変化・疲労により亀裂・折損に至る恐れがあります。



株式会社 大一テクノ

川島サービスセンター

〒501-6025

岐阜県各務原市川島河田町 917 番地

TEL0586-89-3200 FAX:0586-89-2900